

編集後記

年度末になると、いつものように来年度の研究の進め方を議論することになる。僕がいるような部署では、研究はプロジェクト形式で進められており、毎年の着実な研究の進展と、決められた期間内における目標の達成が、新たな研究計画を可能とし、次の予算獲得を可能とする。そんな中で働いていると、ある種、予算に対する強迫観念を持ってしまう。研究する上で、自分の興味とグループの目標が完全に合致すればこの気持ちも薄らぐだろうが、完全に合致することは通常難しく、それゆえの悩みも出てくる。

学位を取って、国の研究所を2つ経験し、一人前とは言わずとも0.8人前くらいにはなったかなと思う今日、学生の頃目標としていた学術誌にも何度か投稿するようになり、時にはそのようなところから審査の依頼もくる。はたから見ると順調この上ないような感じがするが、学

者・研究者をめざしていた頃に思い描いていた研究者の姿とは何かが違う。少なくとも僕の育った研究室は「武士は喰わねど…」的であったし、自分自身ここまで予算という言葉に縛られるとは夢にも思わなかった。これは現実の認識が不足していたということか、はたまた、予算的に恵まれた国の研究所に長く居すぎたためか。

いつものように来年度の研究の進め方を考えながら、やりたい実験、やらねばならない実験をリストアップして、自分に与えられるであろう年間のマシンタイムと見比べてみる。順調に動いている装置（グループ）では、マシンタイムの振り分けは大変うまくできていて、やらねばならない実験をおこなうと1年経つようにできている。結局、毎年同じことを考える。「どうせこんなことに興味を持っているのは、この世で自分だけだろうな。すぐには誰もやらないから、来年でもいいか…」

(河内哲哉)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	井上 信幸	副 会 長	伊藤 智之 佐藤 徳芳	常務理事	上村 鉄雄 (総務委員長)
理 事	安積 正史 (プログラム委員長) 河合 良信 (出版委員長) 永見 正幸 (広告委員長) 松井 秀樹	井岡 茂 香山 晃 西原 功修 矢部 孝	岡崎 隆司 (財務委員長) 田辺 哲朗 日野 友明 (企画委員長)	小川 雄一 (編集委員長) 長 照二 藤原 正巳	
監 事	西田 靖	山中 芳宣			

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 小川雄一(東大高温プラ)

エディター 岡本正雄(核融合研), 菅井秀郎(名大), 関子秀樹(九大応力研), 関 昌弘(原研), 田中雅慶(核融合研), 西村博明(阪大レーザー研)

編集委員 赤石憲也, 沖野晃俊(東工大), 小椋一夫(新潟大), 河内哲哉(原研), 久保 伸(核融合研), 後藤純孝(日立), 齊藤輝雄(筑波大), 坂本瑞樹(九大応力研), 佐藤徳芳, 新谷吉郎(東芝), 高橋 努(日大), 高畑一也(核融合研), 高部英明(阪大レーザー), 田中謙治(核融合研), 田辺哲朗(名大), 津島 晴(横浜国大), 樋田美栄子(名大理), 藤堂 泰(核融合研), 中村圭二(中部大工), 長谷川 満(三菱), 濱松清隆(原研), 福本直之(姫路工大), 政宗貞男(京都工繊大), 松井秀樹(東北大), 松嶋 功(産総研), 水内 亨(京大エネ研), 村上 泉(核融合研), 矢部 孝(東工大), 吉村信次(核融合研)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第78巻第4号

編集・発行

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目20-20 7階
社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会
Tel. 052-231-4535 Fax. 052-231-7557
E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: http://jspf.nifs.ac.jp/

印刷 株式会社荒川印刷
2002年(平成14年)4月25日

定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1火曜日に開かれています。但し、第1火曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の火曜日に開かれます。